

同性婚応援してる弁護士さん、 複数婚も応援してくれますか？ ～ポリアモリーと法律について考える～

日時 : 2019年12月7日(土) 14:00 - 16:30 (開場 13:30)

会場 : 日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター) エッグホール
(宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5、仙台市営地下鉄南北線旭ヶ丘駅東1番出口より徒歩3分)

参加費 : 1,000円 定員 : 45人 ※2019年11月29日(金)まで電子メールにて要事前申し込み

「同性婚」や「夫婦別姓」がよく話題になり、多様な結婚や恋愛・性愛のあり方について注目度が高まっている今日このごろ。しかし一方で、「結婚や恋愛は1対1でするのが当たり前」と決めつける価値観が、暗黙の前提になってはいないでしょうか。でも、それって、よく考えてみると不思議な話です。たとえば子供や友達は複数いたって当たり前なのに、結婚相手や恋人は1人だけじゃなきゃダメって言われるのは、一体どうしてなのでしょう？「ポリアモリー」と呼ばれる、複数の人と同時に、それぞれが合意の上で性愛関係を築くライフスタイルを実践している人たちだっています。3人以上で結婚しちゃなんでダメなの？「結婚の自由をすべての人に」って言うからには、複数婚だって認められなきゃおかしいんじゃないの？そんな素朴な疑問を、遠慮知らずのドラッグクイーンが同性婚応援してる弁護士さんにざっくばらんにぶつけちゃいます！

<ゲストプロフィール>

弁護士 山下 敏雅(やました としまさ)

(同性婚人権救済弁護団団長・「結婚の自由をすべての人に」弁護団メンバー)

1978年高知県生まれ。2003年東京弁護士会に弁護士登録。川人法律事務所、弁護士法人東京パブリック法律事務所(公設事務所)での勤務を経て、2012年7月、永野・山下法律事務所設立。過労死・過労自殺事件、児童虐待事件、セクシュアル・マイノリティ支援、HIV陽性者支援等に取り組む。GID法律上も父になりたい裁判弁護団長。

コメンテーター: けっけ

岩手県出身・東京都在住のポリアモリー当事者。シェアハウスに暮らし、新しい家族のあり方について日々考えている。ポリールラウンジ幹事。

ナビゲーター: 女郎蜘蛛魅呀(じょうろぐもみさえ) ドラッグクイーン。♀×♀お茶っこ飲み会・仙台代表。

<申し込み方法>

電子メールタイトルを「12/7 イベント参加申し込み」とし、本文に①名前(通称可)、②連絡先メールアドレス、③山下弁護士に聞いてみたいこと、を書いて下記メールアドレスあてお申し込みください。なお、お申し込みは先着順に受け付け、定員に達した場合はその時点で締め切ります。

※参加費は当日会場にていただきます。釣銭のないようご協力お願いいたします。

※当日はアンケートの記入をお願いいたしますので、筆記用具をお持ちください。

※本企画はゲストの方々のご厚意と有志からのカンパにより運営されています。趣旨にご賛同くださる方はぜひカンパのご協力をお願いいたします。

※申し込みいただいた方々の個人情報は、適切に管理し、本企画に関する事務以外には使用しません。

主催: ♀×♀お茶っこ飲み会・仙台

E-mail: ochakkonomi@gmail.com

※いただいたメールに返信するとエラーになってしまう例が複数発生しています。お問い合わせの際は、このアドレスからの返信メールが受信できるようドメインなどの設定をお願いします。

blog: <http://blog.goo.ne.jp/ochakkonomi> (「お茶っこ飲み会 仙台」で検索) Twitter: @ochakkonomi

協力: ポリールラウンジ (Twitter: @poly_lounge)